東京　明治十七年七月廿一日　月曜日　第七百十六號　日曜日休刊　定價金三錢

公報

○太政官海達第拾八號

徴兵令第拾條例別冊ノ通相定ム

右布達候事　（別冊畧ス）

明治十七年七月十九日　太政大臣　三條實美
陸軍卿　西鄕從道
海軍卿　川村純義

○海軍省達丙第百拾四號　海軍一般

明治七年（十二月）記三套第百四號并明治八年（五月）記三套第七拾壹號達相廢候條自今艘船營ニ於テ下士以下ノ履歷表ヲ調製シ本人身上ニ關渉スル事件ハ其都度無遺漏登記シ所轄機關ノ節ハ本人ト共ニ送付ス可シ此旨相達候事

但從來ノ手帳ハ其儘被置ヘシ

明治十七年七月十九日　海軍卿　川村純義

○海軍省達丙第百拾五號　海軍一般

下士以下手帳相廢候ニ付テハ乘退艦出入營ノ節左ノ例ニ從ヒ辭令書ヲ付與ス可シ此旨相達候事

一下士ヲ乘退艦出入營セシムルトキハ各所管長官ノ達或ハ其許可ヲ受ケ其艦船營ニ於テ辭令書ヲ付與スヘシ

一卒ヲ乘退艦出入營セシムルトキハ其艦船營ニ於テ辭令書ヲ付與スヘシ

一各廳服務ノ下士卒モ右ニ準ス

明治十七年七月十九日　海軍卿　川村純義

○文部省達第七號　府縣

書籍館圖書目錄ノ儀府縣立町村立私立書籍館ノ分トモ當明治十七年末ノ調査ヲ以テ編製シタルモノヲ取纏メ來ル十八年六月迄ニ差出スヘシ且爾後ハ來ル十八年一月ヨリ起算シ該館ノ設置年月ニ拘ラス每三年末調査ノモノヲ取纏メ翌年六月迄ニ差出スヘシ此旨相達候事

但本文圖書目錄ハ學科ニ據リ分類シ書名著譯者ノ氏名出版ノ年月及部冊數等ヲ記載シタル科引目錄ノ儀ト可心得候事

明治十七年七月十九日　文部卿　大木喬任

○東京府達丙第百十五號　郡區役所

小笠原島東京府出張所職制章程下欵ヘ左ノ一項追加候條爲心得此旨相達候事

明治十七年七月十九日　東京府知事芳川顯正代理
東京府大書記官兼林綱男

第二十九條　賭博犯ヲ處分スル事

○警視廳告示第五號

今般石川縣ニ於テ日本形船出入港ノ節ハ所轄警察署等ヘ爲屆出候ニ付書寫上取締ノ爲メ臨時船中乘組人等ヲ檢査スル儀モ可有之旨申越候條此旨心得ヘシ

右告示候事

明治十七年七月十九日　警視總監　大迫貞清

時事新報

左ノ一篇ハ在英國ノ通信者ヨリ送リ來リタルモノナリ英國ノ「ダイナマイト」黨ガ亂暴ノ原因ハ政治上ノ不平ニ在ラズシテ貧富差等社會組織ニ對スルノ不平ニ在リトノ議論ハ甚タ正確ナルモノヽ如シ

時事新報記者

英國ノ「ダイナマイト」黨

又々亂暴人ガ世ニ出デヽ、去ル五月三十日ノ午後九時頃例ノ「ダイナマイト」ヲ以テ倫敦府人ノ贅玉ヲ潰シタリ然カモ同時ニ二ケ所ノ硫黃ニテ其騷動一方ナラズ其一ハ「スコットランドヤード」ト云ヘル警察探索掛リノ官衙中、一ハ「セントヂエームス、スクエア」ト云ヘル倫敦府內ニテ至極繁昌ノ地所ナリ此他「ナヤーリンクロッド」ニ在ル「チルソン」府ノ記念塔ノ基ニモ三發ノ「ダイナマイト」アリ已ニ其導火ノ消滅ケアリタレトモ如何ノ關連ナリシヤ中途ニシテ其導火ノ消滅シタルトナル惜カノ感ニ耐ヘサルナリ此前二ケ所ノ破裂モ差シタル事ニシテ左程驚クベキ事ニハアラザレトモ斯ク度々亂暴人ガ現ハレ出デヽ兇暴ヲ擅ニスル其原因ヲ推究スル時ハ果シテ其原因ノ容易ナラザルヲ發明スベシ當地ノ諸新聞紙就中「タイムス」新聞ノ說ニ依レハ愛爾蘭ノ自治黨ガ其鬱憤ヲ訴フルニ由ナク不平ノ餘リ無賴ノ徒ヲ煽動シテ此擧ニ及ビ以テ其人ノ贅玉ヲ潰シ愛人如何トモスベカラズト云テ其厭惡ノ念ヲ生ズルニ乘ジ忽チ分離獨立シテ自治ノ本望ヲ達セントスル者ナリト說明シアレトモ予輩局外人ノ眼ヲ以テコレヲ視ル時ハ尙コレヨリモ一層深キ原因アルヿヲ知ルベシ此度ノ亂暴人モ滅ハ愛人ナラン又其亂暴人ノ心事ハ愛國ノ自立ヲ謀ル爲メナラント雖トモコレハ唯此事ノ近因ニシテ別ニ又遠因アルベシ予輩ガ所見ニテハ此亂暴人ハ現今社會全般ノ仕組ニ對スル亂暴人ニシテ政治ノ仕組ニ對スル者ニアラザルナリ政治ノ不善ニ對シテ不平ヲ抱クニアラズ社會全般ノ仕組不公平ナルガ故ニコレニ對シテ不平ヲ抱ク者ナリ當英國ノ施政嚴肅ナラザルニアラズ議院多數ノ壓制ニ過グル者アリト雖トモ社會ノ壓制ハ尙コレヨリモ甚キ者アリ凡ソ世ニ壓制ノ種類多シト雖トモ富强ノ貧弱ヲ壓制スルヨリ甚シキ者ハアラジ政治ノ壓制ハ人爲ノ壓制ナレハ又人爲ヲ以テコレヲ抗シ人爲ヲ以テコレヲ正スノ法アリト雖トモ社會全般ノ壓制ハ其狀恰モ天然ノ壓制ノ如ク誰ヲ目的トシテ訴ヘン樣モナクコレヲ如何トモスベカラズ國運漸ク進歩シテ社會ノ事物繁多ナル時ハ貧富ノ差等日一日ヨリモ甚シク富ハ益富ニシテ貧ハ益貧ナリ貧富ト强弱トハ每ニ相併行スル者ナレハ富者ハ强ク貧者ハ弱シ强ケレハ人ヲ制シ弱ケレハ人ニ制セラル是レ亦人間世界ニ免ルベカラザルノ事實ナリ政治ノ壓制ハ其源ヲ人爲ニ發シ此法律ハ某々等ノ意ニ出デ彼ノ處置ハ某々等ノ意ニ出デタル者ナリト悉クコレヲ直接ニ其人ニ歸スルガ故ニ政治上ノ不平ハ其鬱憤ヲ一個人ニ訴ヘ或ハ暗殺等ノ所業ニ出ヅルヿアリト雖トモ社會全般ノ壓制ハ一概ニコレヲ人爲ニ歸スベカラズ恰モ天然ノ法則ニ由テ其壓制ヲ擅ニスルノ趣アルモノナレハ有力ノ一個人ヲ數人數十人除キタリトテ遠カニ其弊ヲ矯ムベキニモアラズ大阪高樓ヲ視テハ富者ノ奏侈ヲ憤リ鐵道工業ノ盛ナルヲ視テハ貧者ノ微弱ナルヲ嘆キ天下滿目事々物々皆壓制ノ印章ヲ帶ザルハナクコレニ對スルノ不平際限ナシト雖トモ幾十百年間發成ノ人間世界ノ定則ハコレ革ムルニ由ナク止ムヲ得ズシテ其法則ノ有形ニ現ハレタル所即チ大厦高樓鐵道汽船等ノ物ニ向テ頻ニ其不平ヲ訴ヘ一種ノ「ダイナマイト」コレヲ破壞シ以テ平生ノ鬱憤ヲ擅ラスル者ナリ已ニ昨年モ當倫敦府地下鐵道ニテ同時ニ二ケ所ノ破裂アリテ多數ノ人命ヲ損シタルヿアリ地下鐵道ハ一私立會社ノ所有物ニテ政府ノ決議ヲ報シ政府ノ決議ハ輕カモ政治ニ關係アルニアラズ若シ亂暴人ノ心事政治上ニアラバ宜シク先ヅ議院諸官廳又ハ宰相「グラッドストン」ノ居宅等ヲ覗フベキ事ニシテ敢ニ出デズシテ敢ニ出デ閣寺ニ鉄道ヲ破壞スル抔トハ其心事政治上ニアラザルヿヲ證スベシ蓋シ社會ノ事物我日本國ノ如ク尙單一ニシテ未タ百事多端ノ際ニ至ラザル間ハ政治ノ威權甚ク强クシテ其餘力ノ遍スル所甚タ廣ク全國ノ事物ハ恰モ政治ノ光明中ニ攝取セラレテ各自各色ノ光ヲ放ツヲ得ズ固ヨリ社會ノ組織中ニハ各元素ノ備ラザルニ非ズト雖トモ其働極メテ微弱ニシテ人ノ耳目ニ觸ルヽニ足ラザルガ故ニ國內ノ一利一害皆其源ヲ政治ニ發スルガ如クニ見エ仮令其實ハ然ラザル事ニテモ無智凡庸ノ眼ニ映スル所ハ唯政治ノミアルモノヽ如シ其妄想ノ甚シキニ至テハ天事人事ヲ混同シテ商賣不景氣モ政治ノ故ナリ、米作不出來モ政治ノタメナリ、養蠶ノ不作、天氣ノ不時候マデモ政治ノ致ス所ナリトテ之ヲ信シテ疑ハザル者アリ斯ク社會全般ノ事物ヲ擧ケテ之ヲ政治ノ得失ニ歸スルガ故ニ一利一害ノ到來スル每ニ緣ナキ事ニテモ心中先ツ政府ノ感ヲ起シ時トシテハ執權者ヲ怨望シテ匪擧ヲ企ルモノナキニ非ズ曾テ我國ニ見タル暗殺者ノ心事擧動ヲ察シテモ之ヲ證スルニ足ル可シ、之ニ反シテ當英國ノ如キハ社會ノ事物頗ル繁多ニシテ諸元素ノ運動極メテ活潑ナルガ故ニ政權嚴肅ナラザルニアラズ施政壓制ナラザルニアラズト雖トモ此政權ハ唯政治上ニ止マリ敢テ其力ヲ社會ノ仕組上ニ逞ウスルヿナシ況ヤ此政權ヲ以テ社會全般ヲ制御スルヲヤ到底能ハザル所ナリ政治ハ唯社會組織中ノ一元素トシテ他ノ諸元素ト共ニ併行スルノミナラズ或ハ却テ他ノ諸元素ノ爲メニ制セラルヽ程ノ者ナレバ英人ハ政權ヲ度外ニ措テ之ヲ顧ミザル者ノ如シ故ニ所謂壓制トハ政治ノ壓制ニアラズシテ社會ノ壓制ナリ而シテ其社會ノ組織未タ貧弱ノ人ノ自由ヲ許サヾルガ故ニ國內ノ富强人ハ恰モ貧弱人ノ讎敵ニシテ「ダイナマイト」ヲ發シ鐵道列車ヲ破裂スルガ如キ亂暴ノ所行モ大抵ハ皆貧富ノ爭ニ原因スル者ト知ルベシサレバ日本ノ暗殺者モ西洋ノ「ダイナマイト」家モ齊クコレ世ノ中ノ亂暴人ニシテ一身ノ不平ヲ泄ラスガ爲メニ此惡擧ヲ勵ス者ナリト雖トモ我國ノ亂暴人ハ政治上ノ亂暴人ニシテ西洋ノ亂暴人ハ社會中ノ亂暴人ナリ暗殺者ハ一個人ヲ以テ敵トナシ「ダイナマイト」家ハ社會ノ仕組ヲ以テ讎トスコレヲ約言スレバ我國ニ在テハ治者ト被治者ト政治上ノ爭論盡ナレトモ英國ハ早ク既ニ政治上ノ爭ヲ經過シテ今正サニ社會ノ舊組織斷續ノ爭論盡ク貧人ノ犧牲中ナリト云フベキナリ

電報

○七月九日龍動發　英國上院の州郡政權改革議案第二讀會にては百四十六票に對する二百零五票あて同議案を否決したり

○七月十日同所發　英相グラッドストン氏は本日を以て前日上院に於ける第二讀會にて否決したる州郡政權改革議案を

雜報

○清佛紛擾の結局の近傍にて清人佛人かならざる際に突所爲ありと見做し要求し此要償の抵三日龍動發の電報同所發の報に已に今暫く後報に從ふを以て龍動より佛求を應ぜる爲め支し來れり右と何れ知るに足らざれ共那人の與し易きを題を云掛け支那人を占領しなる上に吳れんとの大胆政策い斯く切迫あれば為るを見るに至るう又從來支那の軍艦はしたりと云ひ又支那爲し佛國の艦隊は前後よ同所より廻し方付きさりとの風聞れを信實なりと定ひ政府が支那を與へたれ其後ならでと確從ひ報道を怠らざる

○英佛の約束　五月英國が東京事件に付力を盡して北京政府よる埃及會議を同當府は此回清佛紛擾の施藝力する處あるべき合の樣と云